

船舶事故等調査報告書

平成21年5月28日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008広第115号	
事故等名	油送船八咫丸運航不能(機関損傷)	
発生年月日時刻	平成20年10月31日06時35分ごろ	
発生場所	愛媛県燧灘高井神島沖	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月3日広島・地方事故調査官が海難報告書を入手し、12月24日完工証明書を手し、機関長及び修理会社から口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	油送船 八咫丸 498トン	
船舶番号	132501	
船舶所有者等	松伸汽船株式会社・巨水海運株式会社	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	機関長 五級海技士(機関)	
負傷者	なし	
損傷	主機4番シリンダのロッカーアーム取付け台植込みボルト折損	
事故等の経過	本船は、香川県丸亀港を岡山県水島港に向けて出港し、水島港内を航行中、平成20年10月31日06時35分ごろ、主機4番シリンダのロッカーアーム取付けボルトが折損し、異常音を発したので主機を停止した。 天気は雨、風力1の北東風であった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし なし あり 本インシデント発生の約2ヶ月前、主機整備が行われた際、主機4番シリンダのロッカーアーム取付けボルトが片締めされた可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、主機4番シリンダのロッカーアーム取付けボルトが片締めされたため、同ボルトが折損したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	